

## 漢方診断学

客員教授 伊藤 隆  
客員助教授 喜多 敏明  
客員助教授 柴原 直利  
寄付研究部門教員 伏見 裕利

### ◆ 原 著

- 1) Tahara E., Satoh T., Watanabe C., Shimada Y., Itoh T., Nagai H., Terasawa K. and Saiki I.: A third-phase cutaneous (very late phase) response after elicitation with dinitrofluoro-benzene in passively or actively sensitized mice. *Allergol. Int.* 48 : 265-273, 1999.
- 2) Tahara E., Satoh T., Toriizuka K., Nagai H., Nunome S., Shimada Y., Itoh T., Terasawa K. and Saiki I.: Effect of Shimotsu-to (a Kampo medicine, Si-Wu-Tang) and its constituents on triphasic skin reaction in passively sensitized mice. *J. Ethnopharmacol.* 68 : 219-228, 1999.
- 3) Fushimi H., Komatsu K., Namba T. and Isobe M.: Genetic heterogeneity of ribosomal RNA gene and matK gene in *Panax notoginseng*. *Planta Medica* 66 : 659-661, 2000.
- 4) Satoh T., Tahara E., Yamada T., Watanabe C., Itoh T., Terasawa K., Nagai H. and Saiki I.: Differential effect of antiallergic drugs on IgE-mediated cutaneous reaction in passively sensitized mice. *Pharmacol.* 60 : 97-104, 2000.
- 5) Yamamoto M., Miura N., Ohtake N., Amagaya S., Ishige A., Sasaki H., Komatsu Y., Fukuda K., Itoh T. and Terasawa K.: Genipin, a metabolite derived from the herbal medicine Inchin-ko-to, and suppression of Fas-induced lethal liver apoptosis in mice. *Gastroenterol.* 118 : 380-389, 2000.
- 6) Bando M., Shibahara N., Shimada Y., Meselhy M. R., Akao T., Itoh T. and Terasawa K.: Pharmacokinetic study of Paeoniflorin, Paeonimetabolin-I and Glycyrrhetic acid in humans after oral administration of Paeony Root, Glycyrrhiza and Shakuyaku-Kanzoto. *J. Trad. Med.* 17 : 26-33, 2000.
- 7) 塩谷雄二, 寺澤捷年, 喜多敏明: 成人型アトピー

性皮膚炎の漢方治療—加減—飲煎加龜板膠石膏の応用—. *日本東洋医学雑誌* 50(4) : 673-681, 2000.

- 8) 引網宏彰, 柴原直利, 後藤博三, 小暮敏明, 長坂和彦, 喜多敏明, 嶋田 豊, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 糖尿病性細小血管症の発症・進展に対する和漢薬治療効果の検討. *日本東洋医学雑誌* 50(5) : 841-850, 2000.
- 9) 塩谷雄二, 嶋田 豊, 後藤博三, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 桂枝茯苓丸の急性投与による腹部皮膚表面温度の変化. *日本東洋医学雑誌* 50(5) : 851-860, 2000.

### ◆ 症例報告

- 1) Goto H., Shimada Y., Shinatani T., Shibahara N. and Terasawa K.: A report of three cases of diabetic neuropathy satisfactorily treated with traditional herbal medicine. *J. Trad. Med.* 17 : 198-204, 2000.
- 2) 柴原直利, 嶋田 豊, 伊藤 隆, 新谷卓弘, 喜多敏明, 後藤博三, 寺澤捷年: 漢方治療によりウイルスが消失したと考えられるC型慢性肝炎の一例. *日本東洋医学雑誌* 51(1) : 43-50, 2000.
- 3) 藤永 洋, 小暮敏明, 嶋田 豊, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 三叉神経障害を呈した原発性シェーグレン症候群の1例. *中部リウマチ* 30(1) : 78-79, 1999.

### ◆ 総 説

- 1) 寺澤捷年, 柴原直利: 腎疾患における漢方治療の位置づけ—漢方の専門家の立場からの提言—. *漢方と最新治療* 8 : 101-105, 1999.
- 2) 伊藤 隆: 漢方におけるかぜ症候群の治療. *総合臨床* 49(10) : 2697-2698, 2000.
- 3) 伊藤 隆: 呼吸器疾患におけるむくみと漢方. *漢方と最新治療* 9(4) : 326-330, 2000.
- 4) 喜多敏明, 寺澤捷年: アルツハイマー病の中核症状への薬物治療の試み, 漢方薬—イチョウ葉 (*Ginkgo biloba*) エキスを含めて—. *カレントセラピー* 18 : 168-170, 2000.
- 5) 喜多敏明, 寺澤捷年: 疼痛に対する各種治療漢方, 特集: 整形外科領域における疼痛管理の現状と未来. *整形外科* 51 : 956-959, 2000.
- 6) 喜多敏明, 寺澤捷年: 漢方とEBM. *診療研究* 359 : 17-24, 2000.
- 7) 喜多敏明: やさしい漢方理論6—胃気と脾気, 痰飲・秘結—. *実地医科のためのTHE KAMPO No.6* : 16-19, 2000.
- 8) 喜多敏明: やさしい漢方理論7—生体防御反応, 陽の病態—. *実地医科のためのTHE KAMPO*

No.7: 16-19, 2000.

- 9) 喜多敏明: やさしい漢方理論8—五臓の陽気と陰液の働き, 陰の病態—. 実地医科のためのTHE KAMPO No.8: 20-23, 2000.
  - 10) 喜多敏明: やさしい漢方理論9—気の循行と生体機能, 気鬱の病態—. 実地医科のためのTHE KAMPO No.9: 18-21, 2000.
  - 11) 柴原直利, 伊藤 隆: 【食欲不振治療の最前線】漢方薬による食欲不振. 漢方と最新治療 9: 127-129, 2000.
  - 12) 柴原直利, 寺澤捷年: 更年期にみられる諸症状への漢方薬の応用—適応選択と具体的処方—. 日本醫事新報 3984: 12-17, 2000.
  - 13) 柴原直利: 【むくみと漢方】自律神経由来あるいは特発性の浮腫と漢方. 漢方と最新治療 9: 357-361, 2000.
  - 14) 寺澤捷年, 柴原直利: 診断の指針・治療の指針 神経内科領域における和漢薬治療. 総合臨床 49: 763-764, 2000.
- ◆ 学会報告
- 1) Fushimi H., Basnet P., Hase K., Tohda C., Isobe M., Komatsu K.: Liver cytokine mRNA expression analysis in D-GalN/LPS-challenged mice by RT-PCR. 日本薬学会第120年会, 2000, 3, 岐阜.
  - 2) 伏見裕利, 長谷耕二, Basnet P., 東田千尋, 伊藤 隆, 小松かつ子: 肝疾患に有効な和漢薬の解析: モデルマウスにおける血清トランスアミナーゼ値及び各種サイトカインmRNA発現量に及ぼす作用. 日本薬学会第120年会, 2000, 3, 岐阜.
  - 3) 小松かつ子, Zhu S., 伏見裕利, Tran K. Q., 門田重利: ベトナム人參の18S rRNA及びmatK遺伝子の解析. 日本薬学会第120年会, 2000, 3, 岐阜.
  - 4) 久永明人, 倉知正佳, 伊藤 隆: 緑内障を合併した軽うつ状態への和漢薬治療の経験. 第10回北陸地区神経科・精神科漢方研究会, 2000, 4, 金沢.
  - 5) 伊藤 隆: シンポジウム5 (喘息) 日本漢方の立場から見た気管支喘息の治療. 第51回日本東洋医学会総会, 2000, 5, 京都.
  - 6) 喜多敏明, 柴原直利, 伊藤 隆, 伏見裕利, 笠原裕司, 寺澤捷年: 桂枝加竜骨牡蠣湯が奏効した鼻炎症状にパニック発作を伴う不安障害の1例. 第51回日本東洋医学会学術総会, 2000, 5, 京都.
  - 7) 柴原直利, 関矢信康, 小暮敏明, 喜多敏明, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 平肝流気飲により全身倦怠感に改善の得られた肝硬変症の2症例. 第51回日本東洋医学会学術総会, 2000, 5, 京都.
  - 8) 嶋田 豊, 小暮敏明, 後藤博三, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 漢方治療が有効であった慢性関節リウマチの1例. 第51回日本東洋医学会総会, 2000, 5, 京都.
  - 9) 関矢信康, 新沢 敦, 巽 武司, 柴原直利, 寺澤捷年: 和漢薬治療が奏効した難治性眼疾患の2症例. 第51回日本東洋医学会学術総会, 2000, 5, 京都.
  - 10) 貝沼茂三郎, 檜山幸孝, 津田昌樹, 伊藤 隆: 面状発熱体を使用した電気温鍼器と豆電球方式の電気温鍼器の比較について. 第51回日本東洋医学会総会, 2000, 5, 京都.
  - 11) 久永明人, 伊藤 隆, 新沢 敦, 横山浩一, 喜多敏明: 睡眠時無呼吸症候群に半夏厚朴湯が有効であった2例. 第51回日本東洋医学会学術総会, 2000, 5, 京都.
  - 12) 伊藤 隆, 喜多敏明, 柴原直利, 伏見裕利, 藤永 洋, 小暮敏明, 後藤博三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 外来見学を主とした漢方医学研修カリキュラム. 第32回医学教育学会総会, 2000, 7, 仙台.
  - 13) 喜多敏明, 伏見裕利, 横山浩一, 関矢信康, 柴原直利, 伊藤 隆: ヒト赤血球ペントースリン酸経路代謝に及ぼす黄連の影響. 第17回和漢医薬学会大会, 2000, 9, 名古屋.
  - 14) 柴原直利, 伏見裕利, 喜多敏明, 嶋田 豊, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 血中カテコラミン及びR-R間隔・収縮期血圧・皮膚血流量に対する桂皮煎液の影響. 第17回和漢医薬学会大会, 2000, 9, 名古屋.
  - 15) 伏見裕利, 高木しのぶ, 伊藤 隆, 喜多敏明, 柴原直利, 小松かつ子, 寺澤捷年: 石膏の溶出量に関する研究: 原子吸光光度法によるカルシウムの測定. 第17回和漢医薬学会大会, 2000, 9, 名古屋.
  - 16) 嶋田 豊, 後藤博三, 小暮敏明, 柴原直利, 榊原 巖, 佐々木博, 寺澤捷年: 釣藤鈎のグルタミン酸誘導神経細胞死に対する保護作用の活性成分の検索. 第17回和漢医薬学会大会, 2000, 9, 名古屋.
  - 17) 後藤博三, 楊 喬, 喜多敏明, 引網宏彰, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 無症候性脳血管障害患者における釣藤散の血中NO<sup>2-</sup>/NO<sup>3-</sup>, 過酸化脂質, 血清脂質に及ぼす影響. 第17回和漢医薬学会大会, 2000, 9, 名古屋.
  - 18) 坂東みゆ紀, 柴原直利, 赤尾光昭, 服部征雄, 関矢信康, 萬谷直樹, 寺澤捷年: ヒトにおける芍薬・甘草・芍薬甘草湯煎液の反復経口投与時のべ

- オニフロリン・ペオニメタボリン-I・グリチルレチン酸の血中動態に関する研究. 第17回和漢医薬学会大会, 2000, 9, 名古屋.
- 19) Zhu S., 伏見裕利, 小松かつ子, 蔡 少青: Phylogenetic analysis based on 18S rRNA gene and trnK gene sequences of Panax species. 日本生薬学会第47回年会, 2000, 9, 東京.
- 20) 曹 暉, 佐々木陽平, 伏見裕利, 小松かつ子: 中国及び日本産Curcuma属植物の遺伝子解析(2): 葉緑体遺伝子trnKの塩基配列による分子系統学的検討. 日本生薬学会第47回年会, 2000, 9, 東京.
- 21) 日高隆雄, 津田 博, 斎藤 滋, 喜多敏明, 柴原直利, 寺澤捷年: 漢方外来を当院産婦人科に開設して—更年期障害に対する漢方治療の効果について—. 第20回産婦人科漢方研究会学術集会, 2000, 10, 広島.
- 22) 喜多敏明: 不定愁訴患者の臨床像—柴胡加竜骨牡蛎湯と加味逍遙散との比較—(奨励賞受賞講演). 第26回日本東洋医学会北陸支部例会, 2000, 11, 福井.
- 23) 青山大輔, 森崎龍郎, 新沢 敦, 後藤博三, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 薏苡仁湯が奏功した慢性関節リウマチの一例. 第26回日本東洋医学会北陸支部例会, 2000, 11, 福井.
- 24) 渡辺哲郎, 野崎和也, 横山浩一, 酒井伸也, 喜多敏明, 寺澤捷年: 抵当湯, 抵当丸が奏功した不眠・めまいの1例. 第26回日本東洋医学会北陸支部例会, 2000, 11, 福井.
- 25) 仙田晶子, 貝沼茂三郎, 川嶋裕子, 萬谷直樹, 柴原直利, 寺澤捷年: 烏頭桂枝湯が奏功した反射性交感神経性萎縮症(RSD)の一例. 第26回日本東洋医学会北陸支部例会, 2000, 11, 福井.
- ◆ 学会報告その他
- 1) 喜多敏明: インフルエンザ・風邪の漢方治療. 実践漢方診療講座・呉東地区漢方研究会, 2000, 1, 富山.
- 2) 喜多敏明: 漢方概論, 消化器・呼吸器疾患に対する漢方療法, 更年期・疼痛疾患に対する漢方療法. 漢方ワンツースリーセミナー, 2000, 1, 前橋.
- 3) 伊藤 隆: 腎虚と八味丸. 日本東洋医学会東海地区専門医制度委員会教育講演会, 2000, 2, 名古屋.
- 4) 伊藤 隆: 漢方の診断と治療. 日本東洋医学会関西地区専門医制度委員会教育講演会, 2000, 2, 京都.
- 5) 伊藤 隆: 漢方診断のポイント. ツムラ漢方セミナーSTEP II, 2000, 2, 千葉.
- 6) 伊藤 隆: 気・血・水, 五臓論. 北陸地区・漢方医学集中セミナー, 2000, 2, 富山.
- 7) 喜多敏明: 陰陽・虚実・表裏・寒熱. 北陸地区・漢方医学集中セミナー, 2000, 2, 富山.
- 8) 柴原直利: 診察方法. 北陸地区・漢方医学集中セミナー, 2000, 2, 富山.
- 9) 伊藤 隆: 「和漢診療学の現状と未来」—中西医結合との接点を求めて—. 第2回日本中西医結合学会, 2000, 3, 東京.
- 10) 伊藤 隆: 和漢薬の慢性C型肝炎に対する臨床効果とアトピー性皮膚炎に対する作用機序に関する研究. 東京都東洋医学シンポジウム, 2000, 3, 東京.
- 11) 喜多敏明: 気血水・五臓—不定愁訴と漢方—, 陰陽・虚実・表裏・寒熱—呼吸器疾患・痛みと漢方—, 陽気・陰液—皮膚科疾患と漢方—. 新潟漢方医学セミナー, 2000, 3, 新潟.
- 12) 喜多敏明: 漢方概論, 消化器に対する漢方療法, 呼吸器に対する漢方療法, 更年期に対する漢方療法. マロニエ漢方STEP UPセミナー, 2000, 3, 宇都宮.
- 13) 柴原直利: 水の病態と処方運用—頭痛・めまいを中心に—. 第26回南加賀地区漢方研究会, 2000, 3, 小松.
- 14) 柴原直利: 気概念と処方運用. 沼津・三島漢方臨床検討会. 実践漢方講座・初級編, 2000, 3, 沼津.
- 15) 柴原直利: 疼痛疾患における漢方の役割. 御殿場市医師会学術講演会, 2000, 4, 沼津.
- 16) 伊藤 隆: 日本の現代保健医療における伝統的薬品(漢方)の役割. 平成11年度第10回「医薬品の効果判定セミナー」集団研修コース, 2000, 5, 熊本.
- 17) 柴原直利: 血概念と処方運用. 沼津・三島漢方臨床検討会 実践漢方講座・初級編, 2000, 5, 沼津.
- 18) 伊藤 隆: 気・血・水, 症候別薬方解説(アレルギー疾患). 三重漢方実践集中セミナー, 2000, 6, 鈴鹿.
- 19) 喜多敏明: 三陰三陽, 症候別薬方解説(不定愁訴). 三重漢方実践集中セミナー, 2000, 6, 鈴鹿.
- 20) 柴原直利: 診察方法, 症候別薬方解説(消化器疾患). 三重漢方実践集中セミナー, 2000, 6, 鈴鹿.
- 21) 伊藤 隆: JICA地域保健指導者コース「漢方21世紀を目指して(体質改善)」。2000, 6, 久留米.

- 22) 柴原直利：なぜ今、漢方が必要とされているか。董仙会漢方勉強会，2000，6，七尾。
- 23) 柴原直利：補剤による漢方治療，概論（気血水）・診断学，症候別漢方解説（呼吸器・風邪処方）。卒後漢方セミナー-IN姫路，2000，7，姫路。
- 24) 柴原直利：水概念と処方運用。沼津・三島漢方臨床検討会 実践漢方講座・初級編，2000，7，沼津。
- 25) 伊藤 隆：漢方概論・医学篇。第5回和漢薬研究所夏期セミナー，2000，8，大山町。
- 26) 喜多敏明：八味地黄丸はどこに効くのか。第5回和漢薬研究所夏期セミナー，2000，8，大山町。
- 27) 柴原直利：アトピー性皮膚炎の漢方治療。第5回和漢薬研究所夏期セミナー，2000，8，大山町。
- 28) 喜多敏明：漢方医学の基礎知識，呼吸器疾患に対する漢方療法解説，不定愁訴・神経症・更年期に対する漢方療法解説，消化器疾患に対する漢方療法解説。中越漢方セミナー，2000，8，長岡。
- 29) 伊藤 隆：消化器疾患に対する漢方治療。実践漢方診療講座・呉東地区漢方研究会，2000，9，富山。
- 30) 喜多敏明：糖尿病と漢方治療。第11回富山開業医糖尿病医会，2000，9，富山。
- 31) 喜多敏明：不定愁訴，消化器疾患。新川漢方医学セミナー，2000，9，魚津。
- 32) 伏見裕利：漢方薬として使用される石薬。（財）益富地学会館「石ふしぎ大発見展〈京都ショー〉講演会」，2000，10，京都。
- 33) 喜多敏明：心の豊かさが求められる時代の漢方。第6回湯本求真先生顕彰会文化講演会，2000，10，七尾。
- 34) 喜多敏明：患者ニーズと漢方の特質—今の医療に満足できない人に—。健康セミナー2000，2000，10，富山。
- 35) 柴原直利：呼吸器疾患の漢方治療。実践漢方診療講座・呉東地区漢方研究会，2000，11，富山。
- 36) 伊藤 隆：駆瘀血剤の研究アプローチについて。第9回日本東洋医学会東海支部岐阜県部会学術講演会，2000，12，岐阜。
- 37) 伊藤 隆：呼吸器疾患に対する漢方治療。呉西地区漢方研究会，2000，12，高岡。
- 38) 柴原直利：過敏性腸症候群に対する補剤の運用。和漢薬研究所特別セミナー，2000，12，富山。
- 39) 伊藤 隆：第51回日本東洋医学会シンポジウム「喘息」2000，7/27，Medical Tribune。
- 40) 喜多敏明：和漢の窓から「Mrs. 加味逍遥散」2000，7/1，読売新聞。
- 41) 柴原直利：和漢の窓から「冷え性」2000，8/26，読売新聞。
- 42) 喜多敏明：健康セミナー2000「患者ニーズと漢方の特質—今の医療に満足できない人に—」2000，11/16，読売新聞。
- 43) 伊藤 隆：消化器系慢性不定愁訴の漢方治療（第9回外科漢方治療会）。Prog. Med. 20：1114-1117，2000。
- 44) 伊藤 隆：21世紀の漢方—予測あるいは期待—。東洋医学 28(10)：21-22，2000。
- 45) 伊藤 隆：アレルギーの治療 ぜんそく。NHKきょうの健康 143(2)：60-63，2000。